

# ヨーロッパ戦争の終結

日本の動き	年	世界の動き
満州事変が起こる	1931	
国際連盟 <sup>ねんめい だつたい</sup> を脱退する	1933	ドイツでヒトラー <sup>せいけん</sup> 政権成立
日中戦争が始まる	1937	
	1939	第二次世界大戦が始まる
日独伊三国同盟を結ぶ	1940	
日ソ中立条約を結ぶ(4月) 日米交渉 <sup>こうしょう</sup> が始まる(4月) 太平洋戦争が始まる(12月)	1941	米英が大西洋憲章 <sup>けんしやう</sup> を発表
ミッドウェー海戦で敗退	1942	ヨーロッパで連合軍の反撃が始まる
ガダルカナル島 <sup>てつたい</sup> 撤退	1943	イタリアが降伏 <sup>くわふく</sup> する
サイパン島の軍が全滅 大規模 <sup>きぼ</sup> な空襲が始まる	1944	
東京大空襲 <sup>とうきやう</sup> (3月) 沖縄戦 <sup>おきなわ</sup> (3～6月) 広島・長崎に原爆投下(8月) ポツダム宣言受諾、降伏(8月)	1945	米英ソがヤルタ会談(2月) ドイツが降伏 <sup>くわふく</sup> する(5月) ポツダム宣言発表(7月) ソ連が対日参戦(8月)

1942年にはヨーロッパで連合軍が反撃を開始、  
1943年にはイタリアが降伏、1945年にはソ連軍に  
追い詰められたドイツはヒトラーが自殺し降伏。  
ヨーロッパの戦争が終結した

## ④ 日本と世界の動き(1931～45年)

# ヤルタ会談

日本の動き	年	世界の動き
満州事変が起こる	1931	
国際連盟を脱退する	1933	ドイツでヒトラー政権成立
日中戦争が始まる	1937	
	1939	第二次世界大戦が始まる
日独伊三国同盟を結ぶ	1940	
日ソ中立条約を結ぶ(4月) 日米交渉が始まる(4月)	1941	米英が大西洋憲章を発表
太平洋戦争が始まる(12月)		
ミッドウェー海戦で敗退	1942	ヨーロッパで連合国軍の反撃が始まる
ガダルカナル島撤退	1943	イタリアが降伏する
サイパン島の軍が全滅 大規模な空襲が始まる	1944	
東京大空襲(3月) 沖縄戦(3～6月) 広島・長崎に原爆投下(8月) ポツダム宣言受諾、降伏(8月)	1945	米英ソがヤルタ会談(2月) ドイツが降伏する(5月) ポツダム宣言発表(7月) ソ連が対日参戦(8月)

## ④ 日本と世界の動き(1931～45年)



③ ヤルタ会談(1945年) 左からイギリスのチャーチル首相、アメリカのルーズベルト大統領、ソ連のスターリン首相

1945年2月アメリカ・イギリス・ソ連のリーダーはソ連のヤルタに集まりヤルタ会談を開く、ドイツを戦後どのような処分にするかなどを決めた。さらにドイツとの戦争が終わったときソ連が日本との戦争に参戦し千島列島と南樺太を領有すること秘密に約束され、ヤルタ協定が結ばれた

# ポツダム宣言

日本の動き	年	世界の動き
満州事変が起こる	1931	
国際連盟を脱退する	1933	ドイツでヒトラー政権成立
日中戦争が始まる	1937	
	1939	第二次世界大戦が始まる
日独伊三国同盟を結ぶ	1940	
日ソ中立条約を結ぶ(4月) 日米交渉が始まる(4月) 太平洋戦争が始まる(12月)	1941	米英が大西洋憲章を発表
ミッドウェー海戦で敗退	1942	ヨーロッパで連合軍の反撃が始まる
ガダルカナル島撤退	1943	イタリアが降伏する
サイパン島の軍が全滅 大規模な空襲が始まる	1944	
東京大空襲(3月) 沖縄戦(3～6月) 広島・長崎に原爆投下(8月) ポツダム宣言受諾、降伏(8月)	1945	米英ソがヤルタ会談(2月) ドイツが降伏する(5月) ポツダム宣言発表(7月) ソ連が対日参戦(8月)

## ④ 日本と世界の動き(1931～45年)

## ⑤ ポツダム宣言

- 6 日本国民をだまして、世界征服に乗り出させた者の権力は、永久に除去する。
- 7 日本に平和・安全・正義の秩序が建設されるまでは、連合国が日本を占領する。
- 8 日本の主権がおよぶのは、本州・北海道・九州・四国と連合国が決める島に限る。
- 10 すべての戦争犯罪人には厳罰を加える。日本政府は、国民の民主主義的傾向を復活強化させ、言論・宗教・思想の自由をはじめ、基本的人権の尊重を確立させなければならない。

(1945年7月26日、一部要約)

1945年7月、アメリカ・イギリス・ソ連の3か国のリーダーはドイツのポツダムに再び集まり**ポツダム会談**が開かれた。このとき、**日本の無条件降伏**をうながす**ポツダム宣言**がまとめられ、日ソ中立条約を結んでいたソ連を外して、アメリカ・イギリス・**中国**の名前で発表した。



# 2度の原爆投下



①原子爆弾が投下された広島(1945年、平和博物館を創る会提供) 右手の広島県産業奨励館のほぼ真上で原爆が爆発しました。この建物は、現在、原爆ドームとして世界遺産に登録されています。世界遺産

どうしてアメリカは、原子爆弾を広島・長崎に投下したのかな。



ポツダム宣言で無条件降伏をつきつけられた日本は宣言を無視して戦争を続行

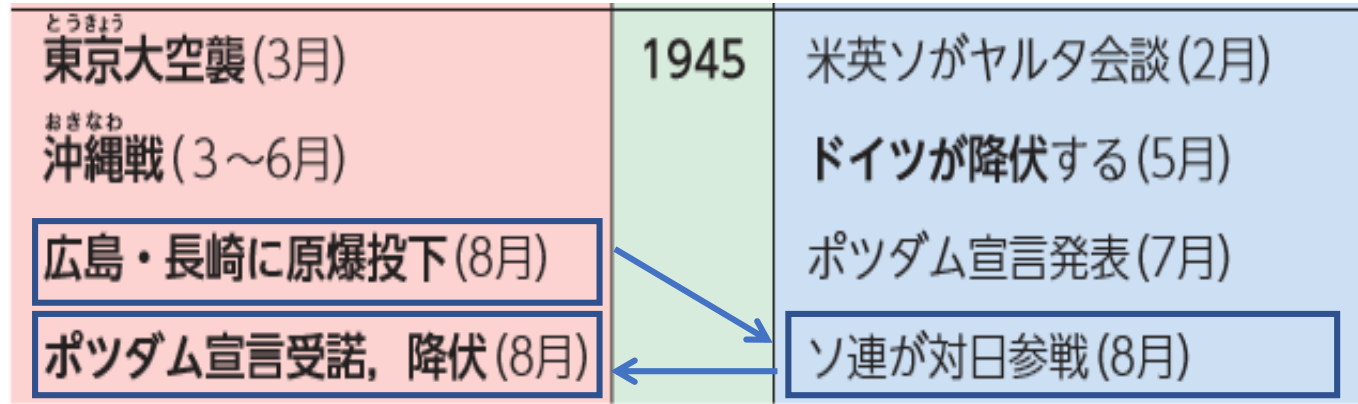


ソ連よりも先に原爆を落とし、国の強さを示して戦後の世界で社会主義のソ連よりも優位に立とうとしたアメリカは**1945年8月6日**に**広島**に原子爆弾を投下、**8月9日**に**長崎**に原子爆弾を投下した。のべ20万人以上の人々が死亡した



日ソ中立条約を結んでいた日本はソ連からの援軍を信じてそれでも戦争を続行した

# ソ連の対日参戦と終戦



⑥ 日本の降伏を伝えるラジオ放送を聞く人々  
(1945年8月15日)

ソ連は、長崎に原爆が投下された8月9日以降に日ソ中立条約を破棄し、ヤルタ協定に基づいて満州や南樺太、千島列島を攻撃



約60万人の日本兵が捕虜としてシベリアに抑留され、強制労働させられた。ソ連の援軍どころか最後の希望であったソ連にまで裏切られ攻撃された日本は1945年8月14日、ついにポツダム宣言を受け入れ翌、15日昭和天皇はラジオ放送によって日本の降伏を国民に伝え、終戦をむかえた